

令和 6 年度 くじらルームにおける自己評価

評価をするにあたっては、以下のような基準で行っています。

- A 理想的な状況にある状態
- B 通常行われている状態
- C 一部改善・あるべき姿に到達していない状態

I 保育理念

1. 子どもの最善の利益の考慮

項目	内 容	評価	意見・改善策
子どもの人権の尊重	子どもの人権に十分配慮すると共に、一人ひとりを大切にすることを保育を行っている	B	・十分に配慮することに、理想的には達していない。
保育方針・保育目標	保育理念・指針・保育目標について理解し作成している。	A	

II 子どもの発達援助

2-1 子どもの福祉を増進することに最もふさわしい生活の場

項目	内 容	評価	意見・改善策
健康・安全で心地よい生活	子どもが快適に過ごせるような環境への配慮がされている	A	・少人数の良さを活かして快適に過ごせるように配慮している。
子どもの主体的な生活	子どもの主体的な遊びを尊重している	B	
人とのかかわりを育む環境	遊びや生活を通して子ども同士の関係や保育士との関係が育つよう配慮している	A	

2-2 生活と発達の連続性

項目	内 容	評価	意見・改善策
子ども観・発達観の理解と共有	保育指針や理念を理解し、子どもを愛護しながら育むことを共有している	A	・ワンフロアの良さを活かし、全職員が、全園児を理解し共通理解・コミュニケーションを図りながら、一人ひとりに配慮している。 ・併設の高齢者施設との交流など、環境にも配慮し、独自にできるところを申請している
発達過程に応じた保育	発達過程を踏まえ、保育過程を作成し、保育している	A	
個人差への配慮	一人ひとりの子どもの発達に配慮している。プライバシーへの配慮がされている。	A	

生活への連続性	長時間保育のための環境が整備され、保育の内容や方法が配慮されている。	B	ご満足していただいている。
---------	------------------------------------	---	---------------

2-3 養護と教育の一体的展開

項目	内 容	評価	意見・改善策
乳児保育	乳児保育のための適切な環境が整備され保育の内容や方法が配慮されている。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・異年齢でワンフロアで過ごしている中で、年齢別の環境を整えたり保育内容を考えながら過ごしている。 ・以上児が少ない為、環境には更に配慮していきたい。
1・2歳児の保育	1.2歳児保育のための適切な環境が整備され保育の内容や方法が配慮されている。	B	
3.4.5歳児の保育	3.4.5歳児保育のための適切な環境が整備され保育の内容や方法が配慮されている。	—	
小学校との連携	小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、保育の内容や方法、保護者とのかかわりに配慮している。	—	

2-4 環境を通して行う保育

項目	内 容	評価	意見・改善策
・保育の環境 人的環境・物的環境・空間・自然や社会現象	子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・環境を最大限に活かして、心地よく過ごせるよう工夫をしている ・基本的な生活習慣が身につけられるよう、保育士間で共通理解をしながら、子どもたちの成長を見守っている。
	子どもが基本的な生活習慣を身に付け、積極的に活動ができるような環境が整備されている。	B	
	子どもが自発的に活動ができる環境が整備され、身近な自然や社会とかかわれるような取り組みがされている。	A	
	遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。	A	
環境の構成 ・再構成	快適な環境に整備や空間を使つての工夫がされている。	B	

III 保護者に対する支援

3-1 家庭との緊密な関係

項目	内 容	評価	意見・改善策
子どもの成長の喜びを共有	子どもの成長について日々、保護者に伝えるなど情報を共有し、成長を喜び合い、共有できる機会を設けている。	A	子ども達の成長や気づきを職員同士で日々、よく話し合いながら保護者と一緒に共有しながら丁寧にかかわれるよう努力をしている。保護者参加の行事は、運動会・生活発表会・夏祭りの他1回増やして行きたい。今後も実施したい。
保育内容等の説明 応答責任	入所時、懇談会、保護者参加等の機会をとらえ、説明・応答する機会を設けている。	B	
子育てに関する相談 援助	相談・苦情・意見などは、随時園長・主任が窓口になり対応している。	A	
保護者への個別支援	一人ひとりの保護者の状況を踏まえ、子どもと保護者の安定した関係に配慮し、支援している。	A	

3-2 地域における子育て支援

保育所の機能の開放	公開保育や電話相談、交流保育など子育て支援のための取り組みを行っている。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・一時保育の利用は、子育て支援につながっている。 ・併設の高齢者施設と連携しながらデイサービスとの交流等を通常に実施。 ・子育てコンシェルジュへ企業主導型の情報提供している。
関係機関との連携	保育所としての必要な社会的資源を明確にし、地域の関係機関との連携が適切に行われている。	B	
情報提供	保育所が有する機能を地域の子育て支援に関する情報提供をしている。	A	

IV 保育を支える組織的基盤

4-1 健康及び安全の実施体制

項目	内 容	評価	意見・改善策
健康の保持及び増進	全職員が健康及び安全に関する共通理解を深め、適切な分担と協力の下に年間を通じて取り組んでいる。	B	・マニュアルを作成し共有しながら安全対策を心掛けている
安全・衛生管理	完全管理のマニュアルがあり、緊急時に備えた安全対策が実施されている。	B	

父土・働工員経	施設的环境を常に適切な状態に保持し、衛生管理に努めている。	A
家庭や保健・医療機関等との連携	安全対策のために職員への共通理解，体制作りを図るとともに家庭との諸機関との連携をとっている。	A

4-2 職員の資質向上

項目	内 容	評価	意見・改善策
保育の計画	保育課程・年間計画も基づき、月間計画・週案・日案及び個人の計画を行っている。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・保育の振り返りをしながら職員間でディスカッションを行い共通理解を図っている ・外部研修・園内研修など計画的に取り組んでいる。
保育士等の自己評価	保育計画に添い自らの実践と、子どもの育ちを振り返り、自己評価を行い、保育の改善を行っている。	B	
保育所の自己評価	自己評価表に基づき、行っている。	A	
研修	外部研修・園内研修など職員に応じた研修を行い、資質の向上に努めている。	B	

4-3 運営・管理、社会的責任

項目	内 容	評価	意見・改善策
法令等の順守	順守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・法令などは正しく理解できるように周知し取り組んでいる。 ・改善事項があった場合は検討して取り組んでいる。
個人情報の取り扱いと騎乗解決の責任	個人情報の取り扱いは、誓約書で確認し、苦情・意見などは随時園長・主任が窓口となり解決に向けて対応している。	A	
施設長の責務	自らの役割と責任を明確にし、理解を図っている。	B	